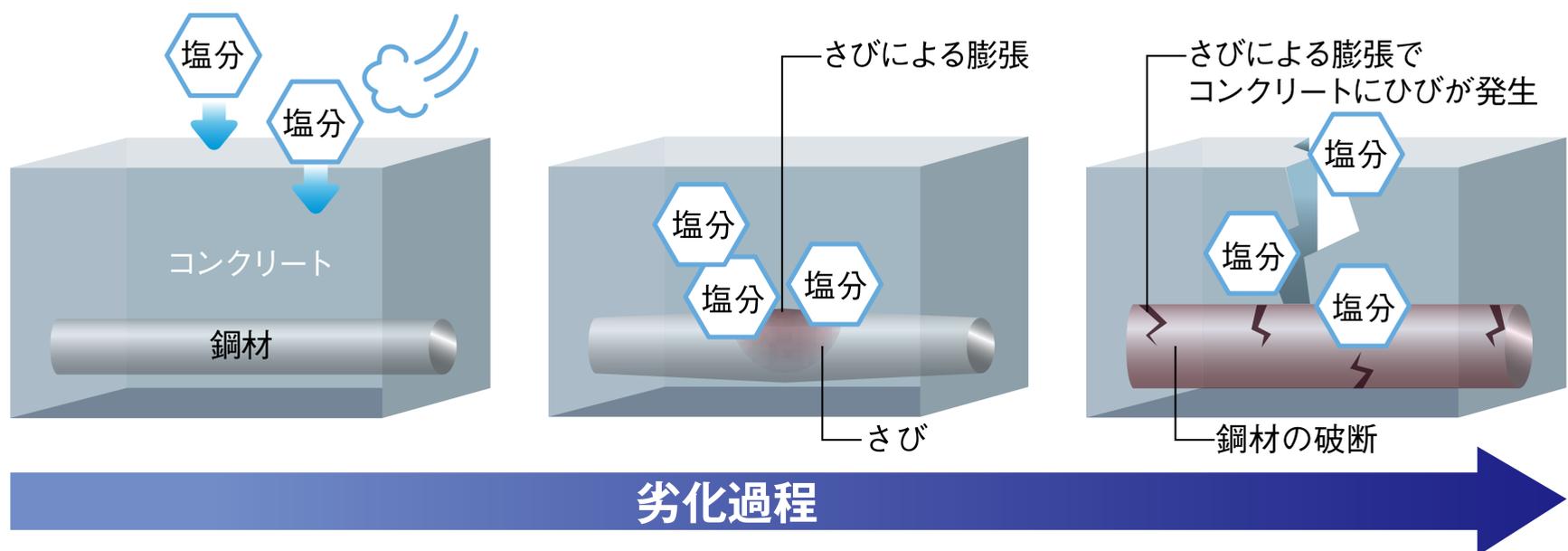


塩分の浸透で 鋼材が腐食

地形などの制約によりコンクリート橋が海岸に面して建設されることがあります。冬の季節風や台風により潮風にさらされて塩分がコンクリート内部に浸入して中の鋼材を腐食させる場合があります。また、冬季の交通を確保するために融雪の塩が散布されることで、同様の損傷が発生します。

塩害のイメージ



橋桁の中の鋼材が腐食し、コンクリートが剥がれ落ちた橋

架替え後

